

## ゴールドリボン e 学習室を開設しました



大阪市立総合医療センターでは、病気の治療のためやむを得ず長期入院になっているけれども「学習したい」と願う小児病棟の患者さんに利用していただけるよう、平成 24 年 11 日 (水) に「ゴールドリボン e 学習室」を開設いたしました。

学習室には、キャレルデスク (自習机) のほか、ホワイトボード、インターネットが使えるパソコン、電子辞書、CD デッキなどを設置し、日によって、学習ボランティアが学習のお手伝いをいたします。今回の学習室の開設は、大阪市立総合医療センターが NPO 法人ゴールドリボン・ネットワークと法人の理事長である松井秀文氏個人から改装費用と備品を、また NPO 法人エスビューローからパソコンの寄付のお申し出を受けることにより実現したものです。



NPO 法人ゴールドリボン・ネットワークは、「小児がんの子どもたちが安心して、笑顔で生活できる社会の創造に寄与する」ことをめざしておられます。また、NPO 法人エスビューローは、「テレビ会議システムを活用した遠隔学習支援ネット e クラス」によって、入院中の患者さんを支援しておられます。

学習意欲のある多くの小児病棟の患者さんに利用していただければ幸いです。